

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は中銀の介入プログラム延長決定からレアル高となる展開でした。朝方は週次サーベイで今年末及び来年末の成長率見通しが引き下げられましたが、中銀が7月以降も介入プログラムを延長するとアナウンスしたため先週末比レアル高の2.23後半から始まりました。その後も中銀の措置が市場のボラティリティ低下を誘うとの連想からキャリートレードへの思惑が高まったためレアル買い優勢な地合いは続き、一時2.22台前半へレアル高は進みました。午後にはポジション調整から若干戻し、結局2.23近辺で引けています。

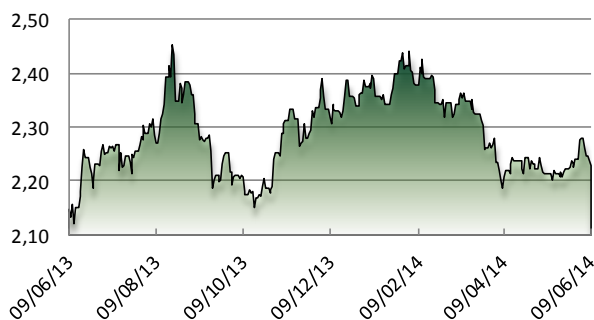
昨日発表された週次サーベイでは今年末の成長率見通しが1.50%から1.44%へ、来年末の成長率見通しは1.85%から1.80%へそれぞれ引き下げられました。今年末の数字については2週連続の引き下げとなり、従来予想の最低水準を大きく下回ってきています。第1四半期GDPが消費・投資・純輸出共に総崩れのなか意図せざる在庫増がプラス要因だったため、今後の在庫調整が景気を冷やすとの懸念が見通しに現れたと思われます。中銀の介入プログラム延長は経済に不安が残るなか市場の安定を保つためにはやむを得ない選択だったのでしょう。また、利上げを停止した以上インフレへ悪影響を及ぼす可能性のあるレアル安を放置する姿勢は取れないという面もあるため、今後も当局はドルレアル相場を狭いレンジに押しとどめようとするでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月6日	6月9日	前日比	5月9日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,59	45,98	+0,39	46,02	-0,04
USD / BRL Spot	BRL	2,2473	2,2293	-0,0180	2,2128	+0,0165
USD / JPY Spot	JPY	102,48	102,53	+0,05	101,86	+0,67
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.129	54.273	+1.144	53.100	+1.173
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	134,7	134,2	-0,5	147,0	-12,8
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,71	11,73	+0,02	12,19	-0,46
DI Future Jul15 (金利先物)	%	10,98	11,01	+0,03	11,47	-0,46
3 Months US Dollar Libor	%	0,230	0,231	+0,001	0,224	+0,007
CRB Index (国際商品指数)	Index	305,3	306,2	+0,9	304,6	+1,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

